

予定曲

ロシア歌曲

- 風ではない、高みから舞う風のように／リムスキー＝コルサコフ作曲、トルストイ作詩
- ここは素晴らしい／ラフマニノフ作曲、ガリーナ作詩
- 夢／ラフマニノフ作曲、ソログープ作詩

宮澤賢治の歌曲

- 星めぐりの歌 ●牧歌

- 歌劇《ポーギーとベス》～〈サマータイム〉／ガーシュウィン作曲

- 歌劇《ルサルカ》～〈白銀の月よ〉／ドヴォルジャーク作曲

- 歌劇《リナルド》～〈私を泣かせてください〉／ヘンデル作曲

- モテット《踊れ、喜べ、幸いなる魂よ》～〈アレルヤ〉／モーツァルト作曲

ほか



#### 中村初恵

東京音楽大学声楽科卒業。(財)日本オペラ振興会オペラマスターコースを修了。2003年、ロシア国立マリンスキー劇場専属研修生のオーディションに合格。2004年から同劇場で演奏活動をしながら、2年半研鑽を積む。2004年11月『リムスキー＝コルサコフ国際声楽コンクール』にて、リムスキー＝コルサコフ特別賞。

2005年9月『エレーナ・オプラスツォワ国際オペラ・コンクール』優秀歌唱賞、および、サンクトペテルブルク芸術財団より『我が街の音楽家』の称号を授与される。2004年、05年、フィンランドで開催の『国際オペラ・アカデミー』に、マリンスキー劇場の選抜メンバーとして参加し、数々のコンサートに出演。ディプロマを修得。同劇場で研鑽中の2006年、武蔵野文化会館主催／チャイコフスキー：歌劇《イオランタ》、国際交流基金助成事業「国際日本文化週間inキエフ」に、ロシア人歌手とともに出演。

2008年、子ども達のための書籍「みんなの未来の仕事」(学習研究社より出版)、〈声楽家〉のページを担当し、掲載中。同年12月第1回目のリサイタル。2009年1月全国公開の映画『PRIDE』(金子修介・監督作品)の主人公の歌唱吹き替えを担当。同年春公開の映画『のら暦』(竹浪明・監督作品)にて、主題歌・挿入歌を担当。DVDが発売中。またこの年、『ロシア文化フェスティバル in Japan』(当時、日本組織委員長／鳩山由紀夫氏)に出演。

学生時代からチャリティコンサート、施設でのコンサートなどに積極的に参加・企画。

★ホームページ <http://www.hatsue-music.jp>

#### ダニエル・クーヤヴェツ(ピアノ)

1980年、スペイン北部サンタンデル生まれ。世界の名門、国立モスクワ音楽院で習得した豊かな表現力と確かな演奏技術をもつピアニスト。

12才よりピアノを始める。2001年、ヘスス・デ・モナステリオ音楽高校を最優秀の成績で卒業。ピアノ演奏をマリア・ホセ・ガルシア、ルイス・アンヘル・マルティネスの各氏に師事。同年、マルセリーノ・ボティン財団の奨学金を受け、国立モスクワ音楽院へ留学。タチヤナ・ナザレフスカヤ、アレクサンドル・ファメンコの各氏に師事。在学中よりスペインのサンタンデル、ヤネス、トララヴェガ、サンティアゴ・デル・マルの各地でリサイタルを行い、好評を博す。

2008年、国立モスクワ音楽院を優秀な成績で卒業。同年秋、第14回及川音楽事務所新人オーディションにて優秀新人賞を受賞。

現在、東京を拠点に演奏活動を行っている。「母国スペインの色彩豊かな文化を、ピアノという楽器を通して広く人々に紹介する」ことをモットーとしている。力強くダイナミック、そして情熱的でありながらも繊細さを兼ね備えるその演奏は、スペインという国がもつ独自の奥深さをダイレクトに伝え、聴衆の心をゆさぶる。2010年春にデビューCD「スペインの香り」をリリース。ソロ演奏の他、作曲、文化イベントへの出演等、精力的に音楽活動を行っている。

オフィシャルサイト <http://danielkujavec.com>

